



平成31年2月18日
内閣府（防災担当）
国土交通省中部地方整備局
あいち・なごや強靭化共創センター

配布先：中部地方整備局記者クラブ

南海トラフの地震観測に基づく新たな防災対応中部検討会（第7回） の開催について

南海トラフの地震観測に基づく新たな防災対応中部検討会（第7回）を以下のとおり開催いたします。

- 1 日 時：平成31年2月20日（水）13時30分～15時00分
- 2 場 所：名古屋大学減災館1階 会議室（愛知県名古屋市千種区不老町）
- 3 議 題（予定）：企業における防災対応について
- 4 取 材：会議は非公開。ただし、会議冒頭の内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（調査・企画担当）の挨拶のみカメラ撮り可。
御質問については、検討会終了後に対応させて頂きます。

5 備 考：

中央防災会議防災対策実行会議「南海トラフ沿いの地震観測・評価に基づく防災対応検討ワーキンググループ」の報告（平成30年9月26日）を踏まえ、内閣府は中部経済界等の協力を得て、南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まった場合の新たな防災対応の具体化に向けた検討を、モデル地区において進めることとしています。

こうしたことから、内閣府、南海トラフ地震対策中部圏戦略会議※1（事務局：国土交通省中部地方整備局）、あいち・なごや強靭化共創センター※2が連携し、中部経済界を対象とした南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まった場合の新たな防災対応の検討の道筋や課題等を整理するために、本検討会（別紙【委員名簿】参照）を設立したものです。

※1 中部圏の国、地方公共団体、学識経験者、地元経済界等が連携し、広域的な観点から、南海トラフ地震等の巨大地震の対策に関して取り組むために設立

※2 大規模自然災害の発生に備え、産学官で戦略的に愛知・名古屋の強靭化を推進するため、愛知県、名古屋市、名古屋大学が共同で設置

<本件問合せ先>
内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（調査・企画担当）付
企画官 高橋 伸輔
参事官補佐 古屋 智秋
電話：03-3501-5693
FAX：03-3501-6820

別紙

【委員名簿】

静岡大学 防災総合センター長	岩田 孝仁
愛知工業大学 地域防災研究センター長	横田 崇
中部経済連合会 社会基盤部長	上之郷久展
静岡県 危機管理監	杉保 聰正
愛知県 防災局長	相津 晴洋
名古屋市 防災危機管理局長	酒井 康宏
経済産業省中部経済産業局 総務企画部長	小濱 昭浩
あいち・なごや強靭化共創センター センター長	福和 伸夫
あいち・なごや強靭化共創センター 特任教授	新井 伸夫
国土交通省中部地方整備局 企画部長	岩田 美幸
内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（調査・企画担当）	林 正道

【事務局】

内閣府政策統括官（防災担当）
国土交通省中部地方整備局企画部防災課
あいち・なごや強靭化共創センター